

風早の本だより

北条高等学校図書委員会

《冬休み号》

平成 26 年 12 月 9 日発行

1 - 3 中平 弥悠
3 - 6 濱田 凌

長い2学期もあと少しで終わりです。皆さんは冬休みはどう過ごしますか？クリスマスやお正月もありますが、この長い休みを使って本を読んでみてはいかがでしょうか。長期の貸し出しも、5冊まで可能です。個人の貸し出しカードが2枚目以上の人は10冊まで貸し出しできます。よければ図書室に足を運んでみてください。新しい本との出会いが待っています。

新任の先生方のおすすめの本とメッセージ

先生方、ありがとうございました。

和田 ひとみ先生 (教科: 英語)

① おすすめの本

書名: 「星の王子さま」

著者: サン=テグジュペリ

初めてこの本を読んだのは中学生の時でした。挿絵が可愛くて…。内容はというと「よく分からない」というのが正直な感想でした。2回目に読んだのは高校生の時でした。日本語と英語、両方で読みました。著者の伝えたいことが少しだけ分かったような気がしました。最後に読んだのは大学生の時でした。多くのことを感じ、多くのことを考えました。何度読んでも、違う気持ちで読める本です。そう、「大切なことは目には見えない」のです。

② 北条高校生にメッセージ

読書を通して、自分の内面の変化を実感できることもあると思います。何でもそうかもしれませんが、今分からないことでも、時間が経てば分かるかもしれない…。納得できないことがあっても、そう思うように心掛けています。

“What is essential is invisible to my eye.” なのです。



木村 浩美先生 (教科: 家庭科)

① おすすめの本

書名: 「ふくびき」

著者: くすのき しげのり

大好きなおかあちゃんへのクリスマスプレゼントを買いに出かけた幼い姉と弟。ふたりがおくったステキなクリスマスプレゼントとは…。ふたりとかかわる人たちの温もり、みんなの温もりを感じることができる絵本です。

② 北条高校生にメッセージ

絵本は幼い頃、よく見たり聞いたり、読んだりしてきたと思います。人間関係、物事の善悪など生き方を教えてくれるものでもあります。高校時代の今、ちょっと絵本に触れてみるのもいいと思います。忘れかけていた感情を再び蘇らせてみてはいかがでしょうか。

松中 浩先生 (教科: 商業)

① おすすめの本

書名: 「16歳の教科書【1】【2】」

著者: モーニング編集部

日頃から、「なぜ勉強しているんだろう??」と思っている人も思っていない人も、読んでみるとおもしろい。

【1】では、大学教授やカリスマ塾講師といった各界で活躍中の『知のスペシャリスト』たちが、各教科のおもしろさを答えるという内容になっている。また、【2】では、社会の最前線で活躍されているスペシャリストたちが、勉強と仕事がどこでつながるのかを答えるという内容になっている。

② 北条高校生にメッセージ

1つの分野ばかりを読みまくるのもよし、いろんな分野を読みまくるのもよし。身近な図書室を十分に利用しよう。

～冬休み中の図書室の利用について～

●開館日 12月22日(月) 24日(水) 25日(木) 26日(金)

●開館時間 9時～15時

●返却日 1月7日(水)～9日(金)

※3年次生図書返却 1月9日(金)までに!!



(新 着 図 書)